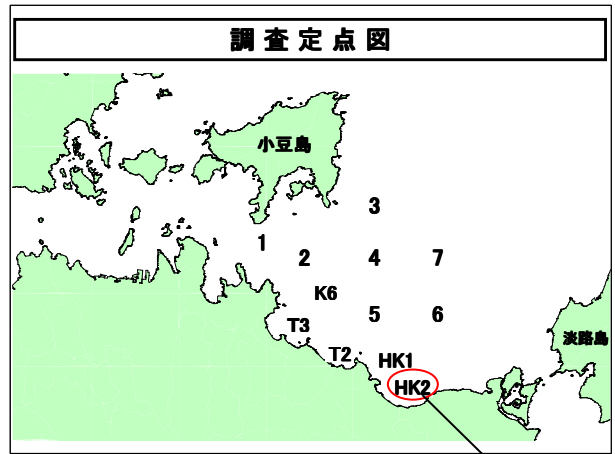


# カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2013. 6-1号)

香川県水産試験場 益井  
TEL: 087-843-6511

調査日: 2013年6月3日  
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳  
調査定点: 播磨灘11定点+臨時調査1定点(右図)



臨時調査点

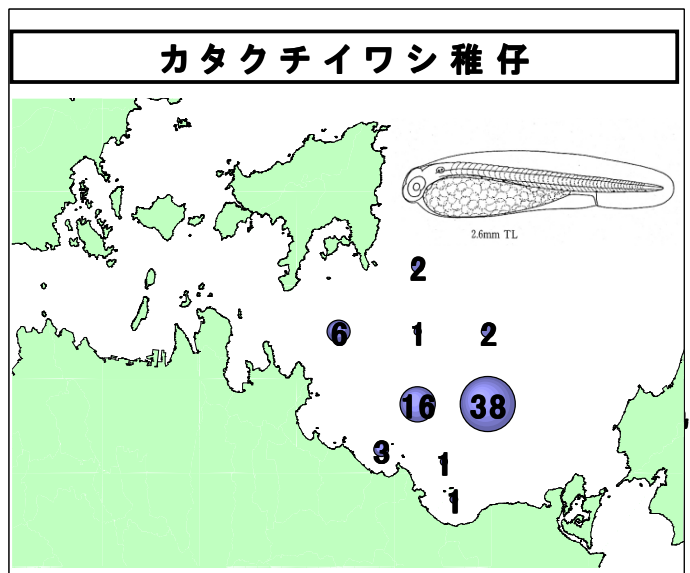
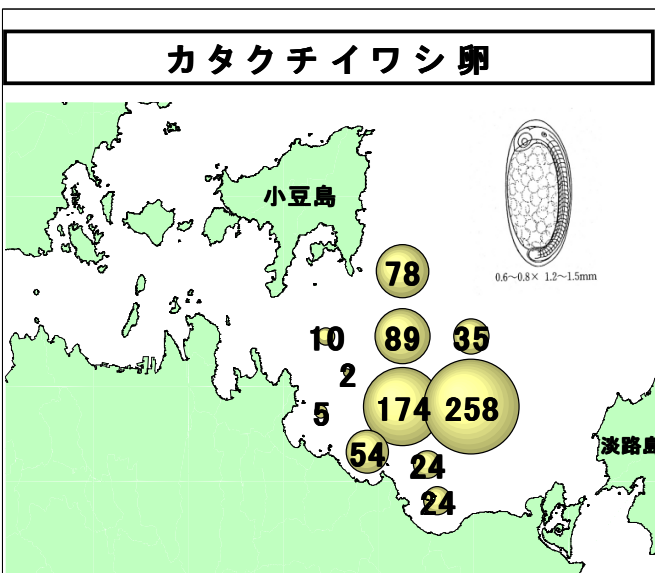
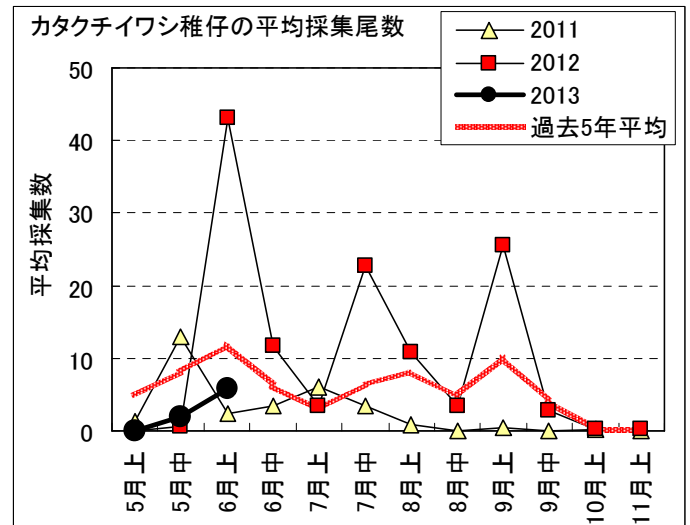
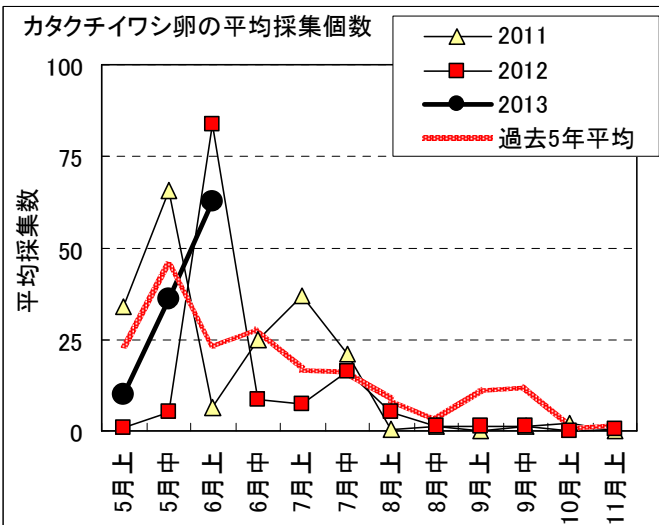
## 【カタクチ卵】 定点別出現数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK1	HK2	T2	T3	K6	11点平均値
2011.6.2	0	0	0	0	0	1	0	44	-	0	25	0	6.4
2012.6.4	34	237	109	116	62	206	24	55	-	9	1	67	83.6
<b>2013.6.3</b>	<b>0</b>	<b>10</b>	<b>78</b>	<b>89</b>	<b>174</b>	<b>258</b>	<b>35</b>	<b>24</b>	<b>24</b>	<b>54</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>62.8</b>

## 【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK1	HK2	T2	T3	K6	11点平均値
2011.6.2	0	1	1	0	2	6	2	6	-	5	1	1	2.3
2012.6.4	39	137	78	46	21	19	16	71	-	2	2	44	43.2
<b>2013.6.3</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>16</b>	<b>38</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>5.8</b>

- \* 表中の「-」は未測定を表す。
- \* 11点平均値: 臨時調査点を除く播磨灘11定点の平均値を表す。
- \* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



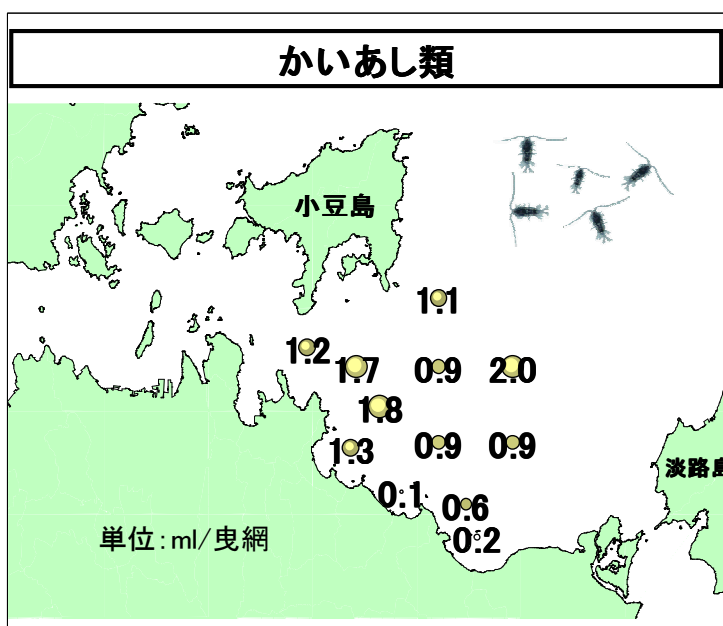
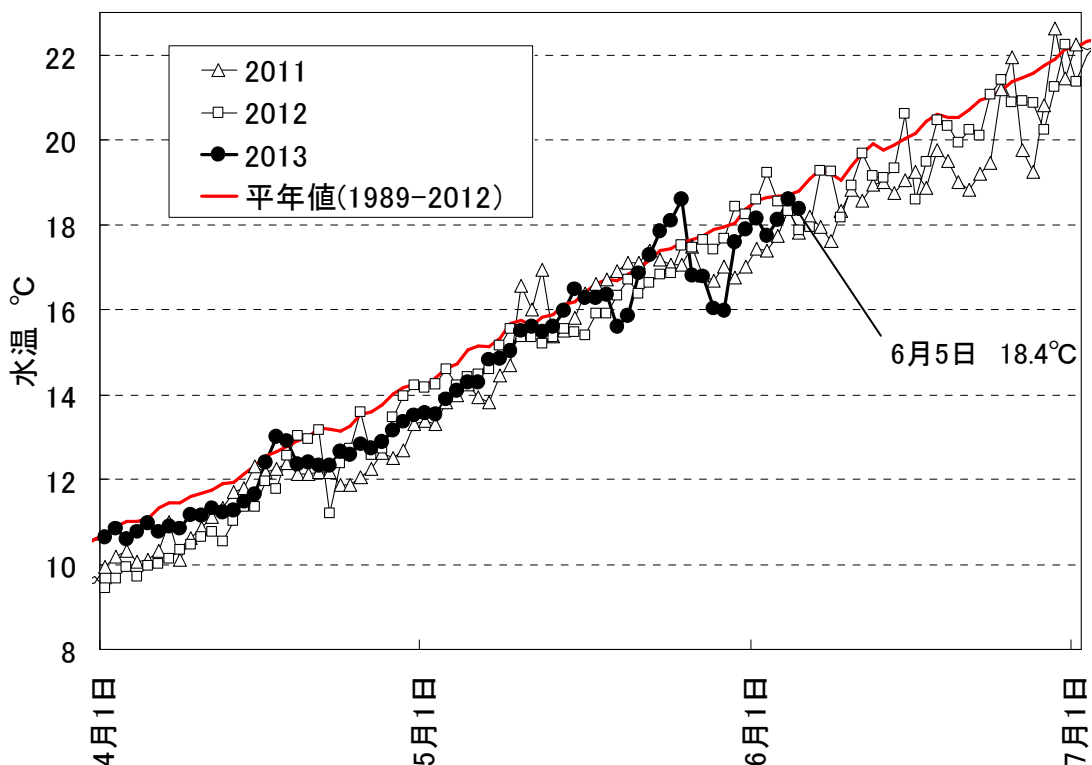
播磨灘11定点における卵の平均出現数は約63個で、前年を下回ったものの、平年(直近5年平均)を大きく上回りました。一方、稚仔の平均出現数は約6尾で、前年及び平年を下回りました。前回調査(5月16日)と同様に、卵・稚仔ともに東寄りの調査点で多い傾向が見られました。

引田沖の水温は、5月中旬以降、気温上昇や強風によって大きく上下していますが、ここ数日は概ね「平年並み」に推移しています。

プランクトンは依然ノクテルカ(夜光虫)が優占しており、餌料生物として重要なカイアシ類は前回より少し減少しています。

【参考】

引田沖水温バイデータ(午前9時, 1.5m層)



※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は、6月18日に実施予定です。